

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

歩いて体感！ 永納山城跡

当市の北端、今治市と境を接する小高い山々は、歴史上重要な戦略拠点の役割を担ってきた場所でした。その一つが、国指定史跡「永納山城跡」です。

永納山城は、7世紀後半に唐・新羅の侵攻に備えるために築城された山城の一つといわれています。発掘調査により、列石や土塁、城門の遺構の一部、鉄器を作るための炉の跡などが見つかりました。平成28年には史跡永納山城跡保存整備計画が策定され、保存整備に向けたさまざまな取り組みが進められています。

散策路の整備や計画的な樹木の伐採によって、史跡の全容がよく見えるようになりました。山頂までの道中には、列石が一列に並んだ城壁ラインを目視できる

ポイントがあり、まさに「古代山城」を実感できる場所になっています。山頂からは、北に来島海峡大橋、東に西条市街と燧灘ひうちなだ、南に石鎚山系が一望できます。当時の城内での具体的な営みは明らかになっていませんが、この地の重要性を実感できるような絶景です。

平成30年度には北側の環境整備が進む予定で、さらに古代の口マンを体感できる史跡になっていきます。すぐ西にあるもう一つの山城・世田山城とセットでのトレッキングもお勧めです。



▲南側駐車場から山頂までは約30分

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

いきいき元気なからだづくりを ～障がい者団体丹原支部交流活動～

西条市障がい者団体連合会丹原支部の毎冬の恒例行事「会員教養講座」が1月19日に開催されました。

今年度は「いきいき百歳体操と認知症予防について」という演題で、市高齢介護課の講師から、日々の生活の中でいきいきと過ごしていくための講話がありました。個々の体調に合わせ、無理なく体をほぐせる簡単な体操なども交えながら、参加者の皆さんは楽しく受講していました。



▲保健師による認知症予防に向けた講話

市障がい者団体連合会丹原支部では、この教養講座のほかに、交流カラオケ大会や軽スポーツのペタンク、昨年開催された「愛顔つなぐえひめ大会」の実施競技種目であるフライングディスクなど、さまざまな交流活動を行っています。

「さまざまな交流により、互いを思いやり、和やかに楽しい時間を共有し、仲間の輪が広がり、話はずみたくさん笑うことで、ますます元気になろう」が支部の皆さんの願いです。

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

春の訪れを告げる梅まつり

「みんなに早春のひとときを楽しんでほしい」。先代佐伯昭三郎さんの思いで始めて13年。今年も梅の開花に合わせて「佐伯梅園梅まつり」が開催されます。

毎年多くの方が訪れる佐伯梅園は小高い丘にあり、



▲梅満開の佐伯梅園

約1,100本の白梅（南高梅）が一面に咲いています。満開になると小さくてかわいらしい梅の花が、まるでかすみが大なびくようにも見え、幻

想的です。園内は梅の甘酸っぱい香りに包まれ、のどかな時間を過ごすことができます。

梅まつり中はバザーやカラオケ大会、抽選会、ビンゴゲームなどのイベントや、模擬店でにぎわいます。運営責任者の佐伯浩一さんは「お子さんから高齢の方まで楽しいひとときを過ごせるよう、スタッフ一同頑張ります」と話します。春の訪れを感じ、皆さんも一度のぞいてみませんか。

■観梅期間 2月13

日(火)～3月11日(日)

■問合せ 佐伯梅園

TEL0898-72-4023



▲にぎわう梅まつりの様子